



～自分で考え 友達と一緒に活動し 振り返りのできる子～

学校だより 9月

令和6年9月2日

荒川区立

峡田小学校

校長 松本 典之

2学期のスタートです！！

校長 松本 典之

今年の夏は、猛暑日の連続記録が更新されるなど、厳しい暑さが続きました。ほぼ毎日、暑さ指数は「危険」を示し、夏休みの水泳指導も何度も中止となり、ご迷惑をおかけしました。私が小学生だった昭和の時代は、「寒くてプールに入れない！」ということは何回かあったと記憶していますが、令和の時代、「暑くてプールに入れなかった！」という記憶が子どもたちに刻まれてしまうのですね……。水泳指導の在り方も、再考する必要があるのかもしれませんが。

簡単に、「外で元気に遊んでおいで！」とは言えない、本当に暑い夏でしたが、子どもたちの表情を見ると、楽しい思い出もたくさんできたように感じます。学校には日に焼けた元気いっぱいの笑顔が戻ってきました。

8月に入ってすぐに4年生の下田臨海学園がありました。4年生の宿泊の行事を実施している自治体は珍しく、私自身も4年生との宿泊行事は初めての経験でしたが、5・6年生とは違った面白さがあり、大変楽しい時間を過ごすことができました。4年生の絆の強さ、他者への思いやりの心が大変印象的であり、そうした場面を多く目にしました。また、子どもたちを楽しませようと無心に働く先生方の姿も素晴らしいものがありました。

2学期は、日数が一番長い学期です。学習をはじめとした教育活動にじっくりと取り組むことができる期間です。また、学級・学年の絆をより深めることができる学期でもあります。1学期が学級・学年の基礎作りのための期間とするなら、2学期は、子どもたち一人ひとりの所属意識を高め、よりよい集団としてステップアップする期間です。教職員一同、子どもたちひとりひとりの個性を生かし、成長と成熟を図るよう指導してまいります。今学期も、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、1学期にご報告ができなかったので、今回、ご紹介いたします。

7月に荒川警察署より、本校のマーチングバンドが、地域の交通安全活動に貢献したとして、表彰されました。表彰式には、メジャーを務める、6年生の、馬咲希さんが峡田小学校の代表として参加し、警察署長から感謝状を受け取りました。子どもたちには全校朝礼で紹介し、6年生の活躍を称えました。また一つ、下級生の手本となってくれた6年生！！2学期の活躍も期待しています。

